

8 桁精算表ワークシート①

1年 組 番 氏名 _____

問 次の文を読み、(1)～(2)の問いに答えなさい。

8 桁精算表を作成する目的は、損益計算書、貸借対照表等、(①)を作成するための確認及び(②)をするためである。また、決算整理後による利益の(③)が可能である。さらに、6 桁精算表に加え(ア)記入欄があることにより、決算手続きが(イ)できるのが利点である。

しかし、損益計算書、貸借対照表欄に記入する際、(④)が起きやすい。また、**5要素が判断できないと、誤った欄に記入されることがある。**これらにより、(⑤)が損益計算書、貸借対照表欄で一致しないことがある。

語群：

財 務 諸 表	主 要 簿	完 成	当 期 純 損 益	試 算 表
不 正	準 備	損 益 勘 定	試 算	誤 記 入

(1) 文章中の(①)～(⑤)に当てはまる適切な語を語群から選びなさい。また、(ア)と(イ)について当てはまる語句を入れなさい。

(2) 下線部のような誤りが起こらないようにするために、作成者はどのような点に注意すべきか述べなさい。

(1)

①	
②	
③	
④	
⑤	

ア	
イ	

(2)

A	B	C
8桁精算表の妥当性と実務における課題を見だし、その課題に対して実務を踏まえた根拠を示して対応している。	8桁精算表の妥当性と実務における課題を見だし、その課題におおむね対応している。	8桁精算表の妥当性と実務における課題を見いだすことができた。

【A 評価】

(1) ①～⑤全問正解

さらに (2) では適切な解答 (C 評価以外) が記入してあり、それに加えて (1) のアイに適切な語句が記入されている。

【B 評価】

(1) ①～⑤全問正解

さらに (2) では適切な解答 (C 評価以外) が記入してある。

【C 評価】

上記以外

解答

(1)

①	財務諸表
②	準備
③	試算
④	誤記入
⑤	当期純損益

全問正解のみ A または B 評価

※解答例

ア	整理、修正 (記入欄)
イ	可視化、目に見える

具体的な要素名や勘定科目名、財務諸表名が記入されていない (C 評価)

(2)

- ・ 5 要素を覚える (C 評価)
- ・ 5 要素を覚えないと損益計算書、貸借対照表の当期純損益が一致しないことがあるため (C 評価)
- ・ 資産、負債、純資産は貸借対照表に記入するために覚える
- ・ 収益、費用は損益計算書に記入するために覚える
- ・ 現金、買掛金は貸借対照表に記入する、
- ・ 減価償却費、支払利息は損益計算書に記入するということを覚える

資産・負債・純資産は貸借対照表
収益・費用は損益計算書
と対応していなければいけない

ワークシートを取り組み方法

いつ・・・8桁精算表の**最後**の授業内

方法・・・プリント（5分程度）